

<令和2年度学校評価アンケート結果の考察と来年度に向けて>

保護者や地域の皆様のお声を聞かせていただき、揖保小学校の教育活動をよりよいものにしていくことを目的として、学校評価アンケートを実施しました。貴重なご意見をいただきありがとうございました。アンケートを受けて、下記のように改善点や今後の取組等をまとめましたのでお知らせします。

記

○行事等の中止について、ご意見をいただきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、計画通りに学校運営ができない状況でした。この状況を保護者や地域の皆様は理解し、学校や教職員に対して多くの方が励ましや温かい言葉がけをしてくださっていることに感謝しています。子供たちのことにもしっかりと目を配っていただいたことで、このような状況にあっても子供たちは健やかに成長してくれているように思います。感染対策のため多くの行事を中止しました。特に、オープンスクールや参観日が開けなかったことは、残念に思います。子供たちも担任も、保護者や地域の皆様に参観していただくよう準備をしていただけに、校長として申し訳ない気持ちです。来年度も引き続き、感染状況や県・市の方針に基づきPTA役員の皆様と相談しながら、学校行事やPTA行事を計画・実施していきたいと思えます。

○オンラインの活用については、「GIGAスクール構想」が進んでいます。また、動画配信についても、引き続き検討していきます。

○地域の方で「あまりあいさつができていない」と回答された方の割合が20%でした。引き続き、家庭や地域の皆様とともに指導していきます。

○保護者の方の「学校には気軽に相談できる雰囲気がある」の項目では、昨年度より9ポイント下がっています。教職員と保護者が同一歩調で児童の育成に努めていけるように、相談しやすい雰囲気づくりはとても重要であると思っています。本年度はコロナ禍で、いつも以上に気がかりなことが保護者の皆様にはあったのだと思います。引き続き、相談しやすい学校、親しみやすく話のしやすい教師でありたいと思えます。合わせて、教職員の接遇についてもご指摘をいただいていますので、気を付けたいと思えます。

◇学校評議員の皆様からも、感染対策の徹底や学校行事の内容変更や中止について「やむを得ないが、子供たちの学校での様子を見たかった。」などのご意見をいただきました。また、「コロナ禍での経験が将来に生きる教育活動となるように」とのご助言もいただきました。

※来年度は本年度の教訓を生かしながら、行事の精選や見直しを進め、子供たちにより良い生活習慣・学習習慣・心理的習慣が身につくよう、職員一丸となって尽力していきます。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願ひします。